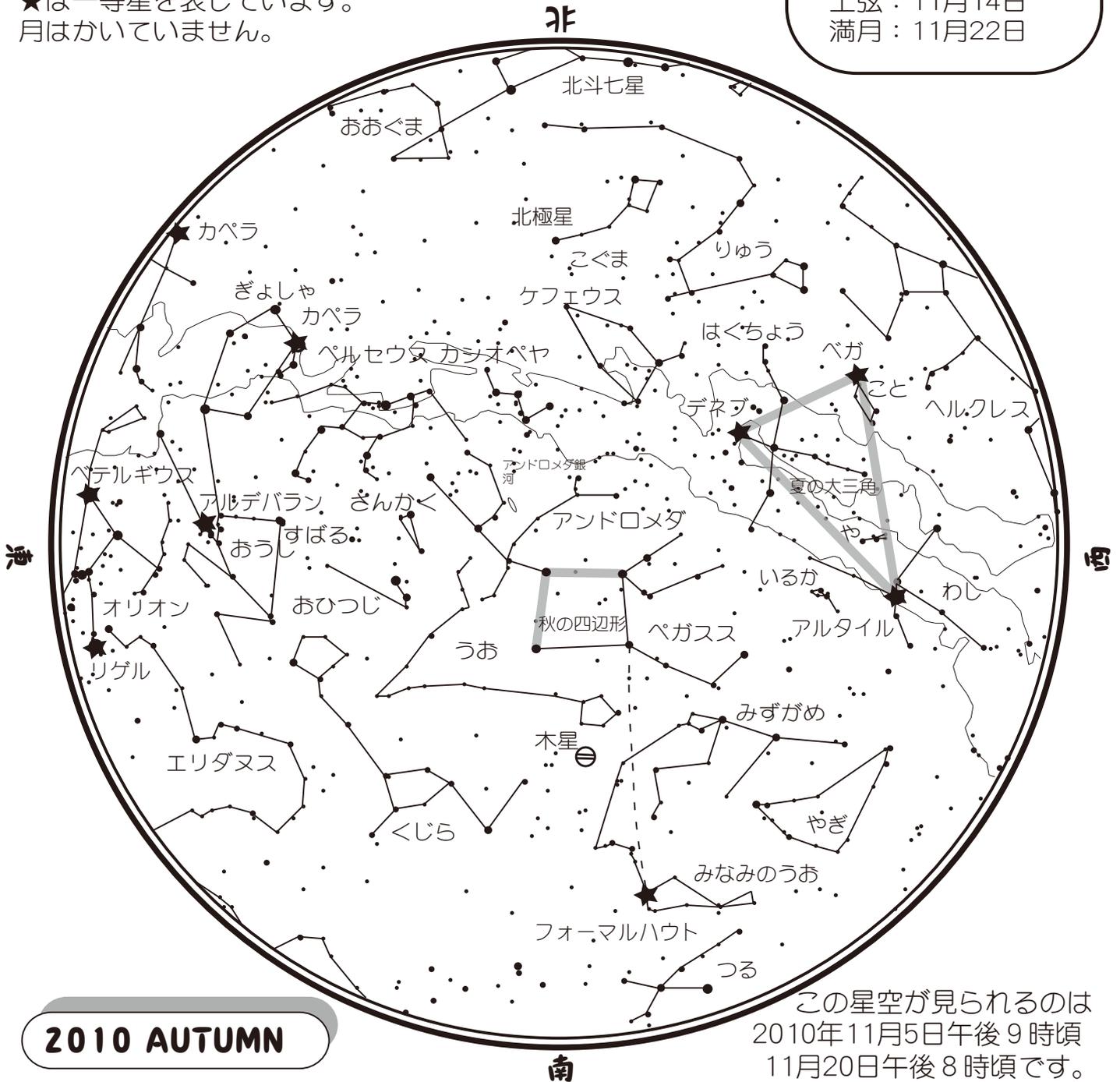


# ★ 姫路で見る11月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

新月：11月6日  
上弦：11月14日  
満月：11月22日



**2010 AUTUMN**

この星空が見られるのは  
2010年11月5日午後9時頃  
11月20日午後8時頃です。

空高く飛ぶように見えるペガサスの胴体部分が、秋の星座探しの目印となる「秋の四辺形」です。四辺形の西の辺を南に向かってのばしたところには秋の星空でただ一つの一等星、フォーマルハウトが輝いています。ほかにも秋の四辺形を目印に、みずがめ座やうお座を探してみましょう。うお座の近くにひとときわ明るくみえる木星も、目印の一つになります。

ペガサス座のおへそに当たる星は、実はアンドロメダ姫の頭の星、北東に連なるのは姫の体に当たる星です。近くで姫を見守るのは、エチオピア王家のカシオペヤ王妃やケフェウス王です。そして姫を食べようとするお化けくじらも姿を見せています。物語に登場する星座がそろい、星空は夏とは違ったにぎやかさを見せています。

東の空にはオリオン座やおうし座などの冬の星座も見えています。夜になると肌寒いので、しっかりと寒さ対策をして星空を眺めてみてくださいね。